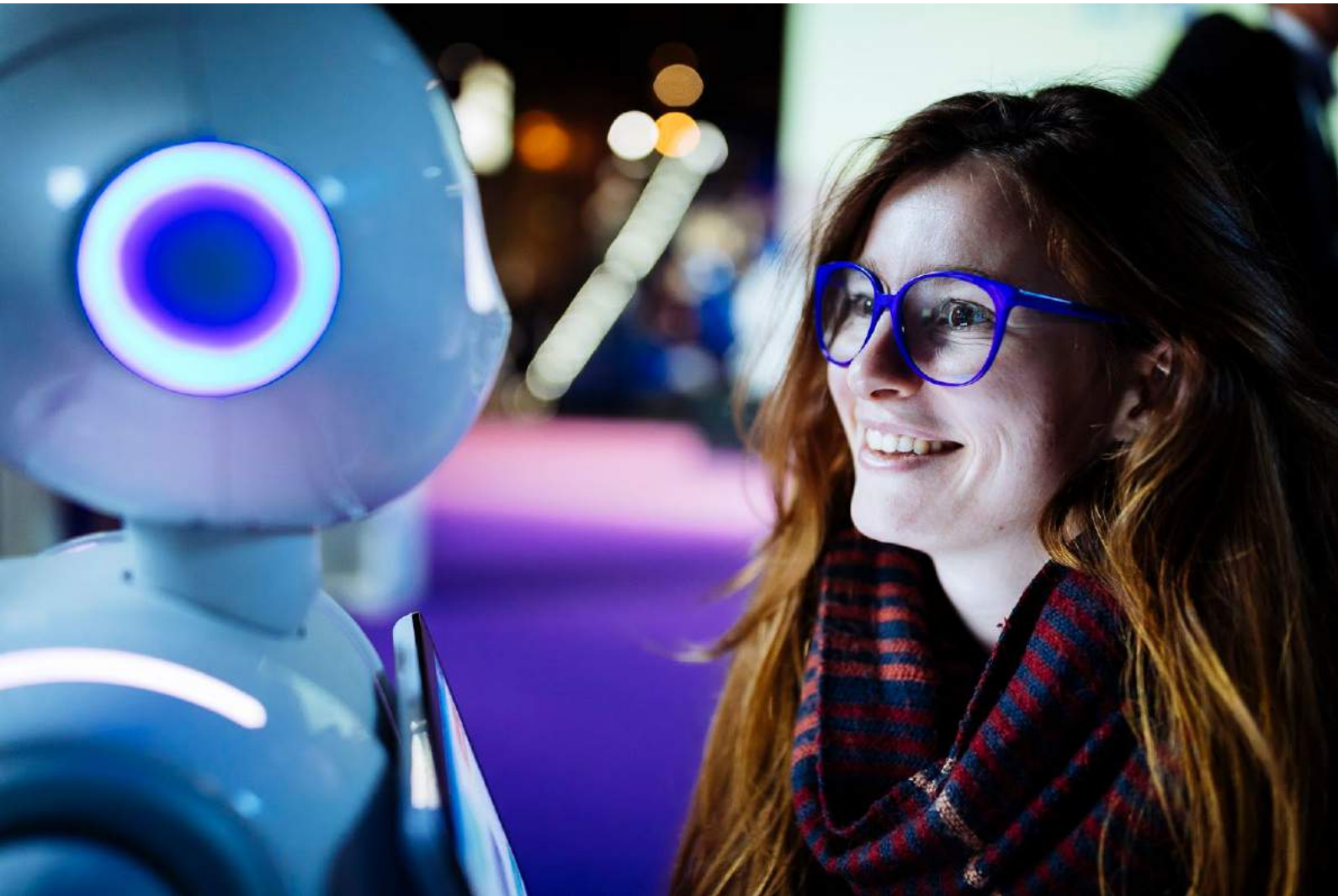




HoomanoTM
INTERACTIVE INTELLIGENCE FOR ROBOTS



プレスキット

プレスキット



HOOANOについて

会社概要と主な指標

AI研究室

顧客のプロジェクトを支援するための技術

連絡先及びソーシャルメディア

HOOMANO: ソーシャルロボットの対話型ソフトウェア ソリューション開発の新たなリーディングカンパニー

HOOMANOは2014年12月にXavier Basset とCyril Maitrejeanにより設立されました。

HOOMANOはPepperやNao（ソフトバンクロボティクス）、Buddy（Blue Frog Robotics）、Heasy（Hease Robotics）、そしてSanbot（Qihan Tech）のようなソーシャルロボットのソフトウェアを開発しています。これらのマシンはユーザーとの増加する直観的なコミュニケーションや対話が可能で専らマシンに内蔵するプログラムに頼っています。

HOOMANOの基幹となる業務は、ユーザーの要求を見極め理解し、技術的ノウハウを加え、AI研究室の先行する研究開発のアドバンテージを最大限に利用して、アプリケーションを開発・作成することです。我々のミッションは、**最高品質のユーザーインタラクションのプロバイダー**になることです。

過去3年間、「HOOMANOが開発した」テクノロジーは、顧客との密接な体験や彼らと共に行った様々なプロジェクトを通じてその価値を高めてきました。多くの分野（保険、銀行、地方自治体、教育、イベント運営、ホテル、小売り、高齢者のヘルスケア、公的サービス、交通）において、HOOMANOは顧客のロボットが使い易く、十分な情報を提供し、友好的にお迎えする、又は単純に面白い存在であるようにプログラムを開発しています。我々のゴールは、**ユーザーにユニークで忘れられない経験をさせる**ことです。

フランス、イタリア、ベルギー、オランダ、ドバイ、日本、オーストラリアなど世界的規模で培ったHOOMANOのノウハウをもとに、**25,000種類の違った「ユーザーvsロボット」のインタラクションが毎月作られています**。よって多くのユーザーはこれらのロボットを通じてコミュニケーション、ラーニング、及びエンターテインメントの**新しいフォーマット**を本能的に自然と把握することが出来ます。

2017年はHOOMANOにとって重要な年です。開発戦略を積極化させ専門力を集結しています。

- **2017年1月**：Amélie Cordier推進のもと“Hoomano Lab”を設立しました。
- **2017年3月**：東京に子会社“HOOMANO Japan”を開設しました。
- **2017年10月**：オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域のStart-up Trophy（AIカテゴリー）受賞

会社概要と主な指標

設立日	2014年12月
創設者	Xavier Basset、Cyril Maitrejean
事業所	フランス リヨン (@The Tour of the Web) 東京
グローバル従業員	25名 (技術、開発、プロジェクト、販売、マーケティング、 広報、研究開発、管理)
戦略的パートナーシップ	Asus (Zenbo ロボット)、Blue Frog Robotics (Buddyロボット)、 Hease Robotics (Heasyロボット)、Innoplaylab (Ijini ロボット)、Qihan Tech (Sanbotロボット)、ソフトバンク ロボティクス株式会社 (Pepper 及び Naoロボット)
顧客	Accor、Auchan、Aveo、Bricorama、Credit Agricole、CNP、 Darty、Etisalat、Icade、It-CE、Lagardère、La Poste、Keolis、 Lick、Paris City Council、MGA、Sephora、Senioriales、Suez
ネットプロモータースコア (正味推奨者比率)	9.6/10 (2017年11月1日付)
受賞	オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域のStart-up Trophy (AIカテゴリー：2017年10月)



HOOMANOはAI研究室でもあります。 研究開発は会社にとって不可欠な財産です。

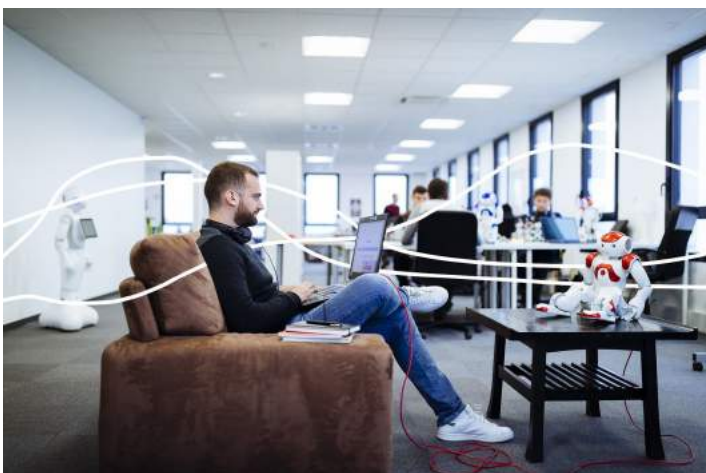
Amelie Cordier、LIRISラボラトリー及びリヨン第一大学のITとAI分野の研究者及びconference masterであり、2017年1月より常勤でHOOMANOが行う科学的な業務を監督しています。現在5人の研究者と共に業務を行っています。

このチームの役割は、Pepper、Naoや Buddyなどのロボットのインタラクション・モーターに、これまでよりも更に直観的で最も適切な対話ができるように開発したアルゴリズムを組み込むことです。

よって「HOOMANOが開発した」ロボットは、他のロボットに比べ、より自然にインタラクティブにユーザーと会話ができます。

HOOMANOの研究開発活動に力を貸しているのは、**Behaviors.ai**です。これはAI、厳密には**ラーニング開発の最先端研究**を行う「LabCom」です。

“LabCom”はフランス国立研究機構が名づけたもので研究と産業の連携を促進するためのイニシアティブです。LabComは企業に一般的な研究室で独立した研究機構です。Behaviors.aiはLIRIS(国立科学研究センターの研究室)とHOOMANOが共同スポンサーをしているLabComです。



顧客のプロジェクトを支援するための豊富な経験

HOOMANO技術への共同作業

ロボティクス・コンサルティング&アプリケーション開発

革新的なプロジェクトを効果的に支援するためにHOOMANOは、運用可能なロボティクスコンサルティングアプローチを実行し、プロジェクトにかかわる社内チームと共に働く専門的アドバイスセンターを創設しました。HOOMANO技術に対するカスタマイズされたパートナーシップは “私の組織に戦略的利益をもたらすソーシャルロボットとはどのようなものか?”という主要な問題に対する解決策をもたらし、フランスやアジア太平洋地域の多くの顧客のもとで既に成功を収めています。

これと並び、顧客を助けることは自己充足的であります。「ロボット+ アプリケーション」ソリューションが実際に使用されると、HOOMANOは設定とデータの修正のためのシンプルなインターフェースを開発します。このHOOMANO特有のテクノロジーはCMSプラットフォームで経験豊富な開発者のためのものであり、エンドユーザーのためにコンテンツを自由にカスタマイズすることが可能なので、マーケティングマネージャーや受付係が使い易いものとなっています。

この3年間、HOOMANOは顧客志向を掲げ業務を行ってきました。その結果、当社はフランス、ヨーロッパ、アラブ首長国連邦、日本、オーストラリアにおいて多くの異なる分野（保険、銀行、地方自治体、教育、イベント運営、ホテル、小売り、高齢者向けヘルスケア、公的サービス、交通）での幅広い用途にわたってロボットソリューションを開発してきました。この素晴らしい経験を活かしてHOOMANOは幅広い利用目的に完全に順応し、最適化したアプリケーションを展開します。



連絡先

Hoomano France

La Tour du Web
4 rue du Pr. Charles Appleton
69007 Lyon, France

担当者

Estelle ALLEGRE
estelle.allegre@hoomano.com

フーマノ・ジャパン

〒101-0022
東京都千代田区神田練塀町3
富士ソフト秋葉原ビル10階

担当者

Sébastien CAGNON
sebastien.cagnon@hoomano.com

ソーシャルメディア



@HoomanoCompany



HoomanoCompany



company/hoomano

www.hoomano.com